

鳥取県立博物館再スタート記念企画

とつとりの藩と城

歴史・自然史
美術工芸

入館料

(通常入館料で入館可)

一般／180円

(20名様以上の団体150円)

※大学生以下の方、70歳以上の方、
学校教育活動の引率者、
障がいのある方、難病者の方、
要介護者等及びその介護者は無料

■会期／5月1日(木)～6月29日(日) 9時～17時 (入館は16時30分まで)

(休館日 5月7日(水)、5月12日(水)、19日・26日、6月9日・16日・23日(いずれも月))

■会場／鳥取県立博物館 1階展示活動室三ノ蔵

好むに
藩と城。



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124番地
TEL 0857-26-8042 / FAX 0857-26-8041



とっとり の藩と城

鳥取県立博物館再スタート記念企画
歴史・自然史・美術工芸

令和7年(2025)3月、美術部門が分離独立、倉吉市に鳥取県立美術館として開館し、同年5月、鳥取県立博物館は自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として新たな歩みをはじめることになりました。

新たなスタートを切る当館では、旧美術展示室を模様替えし、新たに鳥取の歴史・自然を象徴し、当施設が立地する国史跡「鳥取城跡」とその城山である「久松山」を核とした、歴史・自然史・美術工芸の総合的な企画展示「ととりの藩と城」を開催します。

展示では、鳥取県の発展の礎となった鳥取藩や鳥取城の歴史や文化、またその背景について、国内屈指の大名家文書である“鳥取藩政資料”や旧藩主池田家ゆかりの大名道具、絵画、やきものなど多彩な美術工芸品を用いてわかりやすく紹介するとともに、久松山の地質や生物相を事例に、鳥取県の自然史についても紹介します。

なお、本展終了後、第3展示活動室「ととりの藩と城」として常設化し、年5回展示資料の入れ替えを行います。



2. 鳥取新府久松金城(江戸時代)



1. 温築図(洪基作、清時代・康熙61年(1722))



3. 梅唐草蝶文蒔絵女乗物(江戸時代)



4. ヒサマツミドリシジミ



6. 太刀 銘安綱(平安時代後期)



二〇二五年度、新しく鳥取県保護文化財に指定されました。



7. 色絵丸に揚羽蝶紋付松竹梅菊皿
(御蔭池焼・鳥取藩旧蔵)

1は鳥取市栗谷・興福寺蔵(当館寄託)、2～7は当館蔵。

関連企画 (いずれも参加無料) 申込 TEL 0857-26-8044

子どものための刀剣・ 甲冑入門講座

要申込(4/17～)

日時 5月5日(月・祝) 14:30～15:30
対象・定員 幼児・小学生とその保護者(20名)
会場 当館会議室
講師 当館職員

鳥取城入門講座

申込不要

日時 5月18日(日) 14:00～15:30
対象・定員 一般(150名)
会場 当館講堂
講師 当館職員

鳥取城探検隊

要申込(5/22～)

日時 6月8日(日) 9:30～正午
対象・定員 幼児・小学生とその保護者(20名)
会場 当館会議室、鳥取城跡内
講師 当館職員

探して調べる、 久松山の変形菌

要申込(6/5～)

日時 6月21日(土) 10:00～14:30
対象・定員 一般(12名)
会場 当館会議室、久松山
講師 高橋和也氏(日本変形菌研究会会員)

会 期	期 間
令和7年度 第1期 (本企画期)	5/1(木)～6/29(日)
第2期	7/9(水)～8/31(日)
第3期	9/10(水)～11/3(月・祝)
第4期	11/13(木)～令和8年1/4(日)
第5期	1/14(水)～3/8(日)
令和8年度 第1期	3/18(水)～5/10(日)

「ととりの藩と城」は
今後常設展示として
次の通り展示替えします

次回企画展「とことん！昆虫展」 令和7年7月12日(土)～9月15日(月・祝)



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

■JR鳥取駅からバスで
●①100円バス「くる梨」線コース「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
●②ループ麒麟獅子「③鳥取城跡」下車すぐ
●③砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車、約400m
●④市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車、約600m
■JR鳥取駅からタクシーで…約10分
■鳥取砂丘コナツ空港から…鳥取駅行連絡バス「西町」下車、約400m
■お車で…鳥取自動車道・鳥取ICまたは鳥取西より約15分
※当館駐車場21台駐車可能 ※なるべく交通機関をご利用下さい。